

**令和4年度第2回愛媛県宇和島構想区域
地域医療構想調整会議（書面）開催結果**

- 1 会議の名称 令和4年度第2回愛媛県宇和島構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催方法 書面送付により開催
- 3 書面発送日 令和5年2月24日（金）
- 4 回答期限日 令和5年3月10日（金）
- 5 回答状況 回答者数 21人（委員数 21人）
- 6 開催結果

（議事1）地域医療構想に関する医療機関向けアンケート結果について

各委員から以下のとおり意見をいただきましたので、今後の参考とさせていただきます。

- ・特に問題ない様に思われます。人口減少に伴い、仕方がない事が多いです（特に南予）。
- ・高齢化により閉院、休院されるクリニックが増えており、医師の負担が増していると思われま。新規開業への補助などを検討していただきたい。
- ・地域医療構想を進めていくためにも、宇和島圏域の医師・看護師不足に介入し、各病院の機能について考えていく必要があると感じました。
- ・人員の不足に対する有効な方策がない状況。
- ・当院でも医師不足、看護師不足、働き方改革のため、医療提供体制について変革が求められているようです。
- ・医師不足が焦点だが、専門家指向も問題ではないか。診療科、都市への偏在も問題である。
- ・アンケート結果にもあるとおり、宇和島市の開業医の高齢化が懸念。事業継承が進まなければ、基幹病院への負担が増大し、地域全体の医療機能の疲弊につながる心配。当市においては、産婦人科と小児科が少なく、安心して子供を産み育てることができる環境の整備にも支障の生じる可能性があり、医院の数だけでなく医師の年齢も考慮した検討をお願いしたい。
- ・宇和島構想区域では、医師不足を訴える病院等が57%、看護師不足を訴える病院等が64%と半数以上になっている結果を重く受け止め、医療従事者の確保対策等を講じる必要があると考える。

（議事2）外来診療に係る検討（外来機能報告制度）について

各委員から以下のとおり意見をいただきましたので、今後の参考とさせていただきます。

- ・日・祝日輪番制を維持する事が難しく、そのうちに内・外科を一緒にしないといけない時代がくる。
- ・これからは必要不可欠になると思う吉田病院に勤務している現場の人の意見を聞きたい。
- ・医師不足、働き方改革の点からも概ね賛成ですが、当院で「紹介受診重点医療機関」を満たすには課題が大きいと思われま。

(議事3) 令和5年度病床機能再編支援補助金事業について
非公開

宇和島保健所企画課医療対策係
Tel 0895-22-5211 (内線255)
Fax 0895-24-6806